

東北発ライター発掘コンテスト
「東北ライターズカップ」開催
（「新しい東北」官民共同PR事業）

- 復興庁は、ニュースサイト「しらべえ」を運営する株式会社NEWSYと共同で、東北の情報を発信するライターを募集する「東北ライターズカップ」を開催します。
- 入賞者には「しらべえライター」としてニュースサイト「しらべえ」で記事を執筆するチャンスが用意されます。
- 「東北ライターズカップ」の開催を通して、東北自らが発信力を養い、東北在住者ならではの視点で情報を発信することで、東北を取り巻く現在の環境を風化させないことを目的としています。

（詳細については別紙をご参照ください。）

新しい東北



【開催概要】

■応募期間：9月28日（月）～10月25日（日）※24時必着

■応募資格：東北関係者（在住・在勤・出身など）

■提出：下記課題テーマで原稿を執筆の上、提出

（1）本文：1000文字前後

（2）タイトル：最大35文字

（3）記事内写真（自ら撮影したものに限る。どの課題にも添付必須）

■課題：

- ①全国の人たちが知らない（かもしれない）「東北の美味しいもの」を紹介するグルメ記事
- ②食べ物以外の「東北の魅力」
- ③東北復興の今

問い合わせ先：復興庁 総合政策班
電話：03-5545-7463
03-5545-7230
参事官補佐 堂井
参事官補佐 地主

【別 紙】

官民共同 PR 事業、東北発ライター発掘コンテスト 「東北ライターズカップ」実施

復興庁は、「新しい東北」官民共同 PR 事業において、ニュースサイト「しらべえ」を運営する株式会社 NEWSY とともに、東北に関連する情報を発信するライターを募集する「東北ライターズカップ」を実施いたします。

本事業では、東北の人々が自ら発信力を高めることを目的として、9 月 26 日(土)に「東北ライター塾」を開講し、学生から会社員まで幅広い層の受講者に参加いただきました。さらに地域の課題解決に取り組む東北の姿を、東北の人々が自ら発信する機会を創出すべく「東北ライターズカップ」を開催、入選者は「しらべえライター」として記事執筆への参加が予定されています。

【「東北ライターズカップ」概要】

月間アクセス 1,200 万 PV、ユニークユーザー約 420 万人を誇り、現在も成長を続けるニュースサイト「しらべえ」を主軸として、東北在住のライターを発掘、育成するプログラムの一環です。自らが発信力を養い、東北在住者ならではの視点を取り入れた情報を発信していくことにより、東北を取り巻く現在の環境を風化させず、また新たな情報を掲示することを目的としています。

■応募期間 : 9 月 28 日(月)～10 月 25 日(日) ※24 時必着

■応募資格 : 東北関係者(在住・在勤・出身など)

■提出 : 下記課題テーマで原稿を執筆の上、提出

1) 本文:1000 文字前後

2) タイトル:最大 35 文字

3) 記事内写真 (自ら撮影したものに限る。どの課題にも添付必須)

■課題 : <課題①>

全国の人たちが知らない(かもしれない)「東北の美味しいもの」を紹介するグルメ記事

旬の食材／古くから伝わる郷土料理／新しいトレンド／隠れた名物／作り手の思い、といった東北ならではの豊かな食文化を紹介すること。

<課題②>

食べ物以外の「東北の魅力」

歴史や伝統に触れるのも可。その際、単なるエッセイのようにならないよう、全国の人に発信することを意識して

「今、それを全国の人に伝える意味」を留意すること。

<課題③>

東北復興の「今」

震災後の東北や復興に関する全国ニュースは以前より少なくなっている一方で、まだ復興途中段階の東北で埋もれている「新しいポジティブな挑戦」。震災から 4 年半たった今だからこそその「復興の現状」「未来の可能性」を冷静でジャーナリスティックな視点を意識すること。

■送り先、問合せ: しらべえ編集部 tohoku@newsy-inc.jp

※詳細は、右記「しらべえ」Facebook ページにてご確認ください。 <https://goo.gl/88SOeY>

【別 紙】

新
し
い
東北

気になるアレを大調査ニュース!
しらべえ

東北ライターズカップ

ニュースサイト「しらべえ」では、復興庁「新しい東北」プロジェクトと共同で、東北地域にかかわるライターを募集します。
東北が自ら情報発信力を高めるために、もっとウェブメディアを活用していただくことが目的です。以下の3つの課題から原稿をご執筆いただき、しらべえ編集部までお送りください（いくつかの課題を選んで可）。
入選された方は、「しらべえライター」として採用させていただきます。

<課題①>

全国の人たちが知らない（かもしれない）

「東北の美味しいもの」を紹介するグルメ記事

旬の食材／古くから伝わる郷土料理／新しいトレンド／隠れた名物／つくり手の思い…
といった東北ならではの豊かな食文化を紹介してください。

<課題②>

食べ物以外の「東北の魅力」

食文化は多くの人々が興味を持つテーマですが、東北にはそれ以外にも多くの魅力があるはずです。それを全国の人たちに発信する思いで執筆してください。

歴史や伝統に触れるのもOKです。その際、単なるエッセイのようにならないよう、「今、それを全国の人に伝える意味」を考えながら書いてみてください。

<課題③>

東北復興の「今」

震災後の東北や復興に関する全国ニュースは以前より少なくなっています。

一方で、復興の進み具合は「まだら模様」と思われ、また新しいポジティブな挑戦も現れているはずです。

震災から4年半たった今だからこそその「復興の現状」「未来の可能性」を冷静でジャーナリスティックな視点で書いてみてください。

<提出いただくもの>

- ・本文：1000文字前後
- ・タイトル：最大35文字
- ・写真：自ら撮影したもの。どの課題にも必ず添付してください。

<お送り先・お問い合わせなど>

しらべえ編集部

tohoku@newsy-inc.jp

<〆切>

10月25日（日）24時必着